

## GENBAX点検 マニュアル - オフライン点検の設定/操作 -



・ <u>オフライン(圏外)点検とは</u> .....	02ページ
・ <u>(事前設定)圏外対応の現場に設定する</u> .....	04ページ
・ <u>STEP1.実施対象を選択する</u> .....	06ページ
・ <u>STEP2.圏外環境で点検する</u> .....	11ページ
・ <u>STEP3.点検結果を反映する</u> .....	16ページ
・ <u>オフライン点検のQ&amp;A集</u> .....	18ページ

## オフライン(圏外)点検とは

オフライン(圏外)点検は、**インターネット接続がない環境(=オフライン)**でも途切れることなく、**点検が実施できる機能**です。圏外モードへ切り替えるためには、現場設定が必要です。ユーザが「圏外モード」に切り替えると、圏外で点検できるようになります。

### 事前設定

#### 圏外対応の現場に設定する

(対象の権限: 自社ユーザすべて、協力会社ユーザ現場管理者)

\*既存の現場で設定変更可能です

### ユーザ操作

(対象の権限: すべてのユーザ)

The image shows two side-by-side screenshots of a mobile application interface, illustrating the transition between Online Mode and Offline Mode. A hand icon points to the toggle switch in the Online Mode screenshot.

**オンラインモード (Online Mode):**

- Header: オンラインモード
- Menu: 実施対象選択: 一覧から実施
- Status: 現在オンラインモード
- Toggle: 圏外モードへ切替 (switched to Offline)
- Buttons: 予定から実施, 一覧から実施, 履歴から実施
- Feature: コード読取
- Categories: 全体, 機械, 設備・安全, 作業者
- Search: 実施対象検索
- Filter: 対象種別 検索または単一選択

**圏外モード (Offline Mode):**

- Header: 圏外モード
- Menu: 実施対象選択 (with 使い方 icon)
- Progress: 対象選択 → 点検実施 → 結果反映
- Instruction: インターネットがある環境で対象選択してください
- Status: 現在圏外モード
- Toggle: オンラインモードへ切替 (switched to Online)
- Buttons: 予定から追加, 一覧から追加, 履歴から追加
- Feature: コード読取で追加
- Countdown: 実施対象 [点検数: 0 / 100] 全件解除
- Message: 必要な実施対象を追加してください

**ユーザ自身で点検モードを切り替えできるようになります**

圏外モードの点検は、3ステップでの操作が必要です。  
詳しい操作は、「[圏外\(オフライン\)点検を実施する](#)」よりご確認ください。



**\*[点検実施]状況以外は、電波のある(オンライン)環境での操作が必要です**

自社ユーザ対象権限  
すべて

協力会社ユーザ対象権限  
現場管理者

—事前設定—

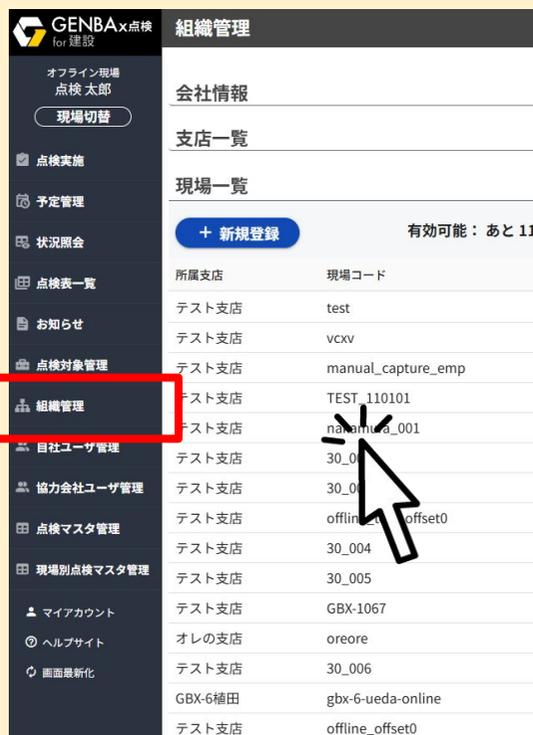
**圏外(オフライン)対応の現場に設定する**



## 該当現場を「圏外対応の現場」に設定します

1

パソコンで[組織管理]メニューから該当の現場を押下し[現場詳細]を開きます。



※[現場一覧]メニューからも設定可能です。

該当の現場を開き、右下の[編集する]を押下してください。

\*スマートフォンでの設定はできません

2

[システム設定]メニューを開きます。  
[圏外対応の現場として設定する]項目で[する]を選択し、[保存する]を押下します。



設定後、

点検実施で、以下の点検モードを選択できるようになります。

- ▶オンラインモード…全ての点検をオンラインで実施する通常の点検の方法
- ▶圏外モード…「点検実施」を圏外でも実施可能な方法

自社ユーザ対象権限  
すべて

協力会社ユーザ対象権限  
すべて

—圏外(オフライン)点検を実施する—

## STEP1. 実施対象を選択する

STEP1  
実施対象を  
選択する

STEP2  
圏外環境で  
点検をする

STEP3  
点検結果を  
反映する



## 圏外モードに切り替えて、「実施対象」に点検を追加します

1 [点検実施]メニューを開き、[圏外モードへ切替]を押下します。(圏外モードが表示されている場合は②へ)

現場が異なる場合は  
[現場切替]で切り替えます

現場が異なる場合は [現場切替] で切り替えます

確認画面で [圏外モードへ切替] を押下します

点検モードの切替  
現在のモード  
オンラインモード  
圏外モードへ切替  
キャンセル

\*圏外モードの表示が無い場合、現場の登録状況をご確認ください

2 実施する予定の点検を、「実施対象」に追加します。

点検は以下の方法から追加できます。  
[予定から追加] - 手順③へ  
[一覧から追加]  
[履歴から追加] } 手順④へ  
[コード読取で追加]

「実施対象」は実施候補の点検リストです。上記の方法から追加します。

[予定から追加]の「●」について  
●:(実施履歴がある機械などで) 未完了の点検あり  
●:未実施の点検あり

対象選択を完了して、次へ

\*実施対象は毎日追加が必要です  
\*追加した実施対象のすべてを、一度に完了させる必要はありません



## 本日予定されている点検をまとめて、実施対象に追加します

3



予定から追加

[予定から追加]から、点検予定を一括追加します。

所属する会社の当日の点検予定が表示されています。  
内容を確認し[未実施の点検を一括追加]を押下します。  
実施予定の点検がない場合は、④へ進みます。

自分の実施履  
歴を絞り込み  
できます

実施対象選択：予定から追加

実施対象選択に戻る

本日予定されている点検  
表示中の会社：ヘルプセンター株式会社 [変更]

自分の実施履歴がある対象のみ

II ▶ 未完了

不整地運搬車 (ホイール式)  
不整地運搬車  
TS0001

始業前

II 未実施

両系建機(クレーン仕様)  
バックホウ0.25  
0002

未実施の点検を一括追加

[使用しない]を押下し、点検不  
要への変更も可能です。  
\*他の方が点検する場合は、押  
さずに残してください。

使用予定のない対象も、[使用する]  
を押下して追加可能です

使用しない

車両系建機(クレーン仕様)  
バックホウ0.25  
TS0002

使用する

## ポイント

会社の点検/実施予定を追加するには、  
以下いずれかの設定が必要です。

## ①[点検対象管理]で設定する

(現場管理者以上の権限の方)

点検対象の設定で、[日常的に使用する]  
かつ[使用会社]を指定すると、その使用会  
社の予定に自動反映されます。

\*定期(日次/週次/月次)実施の点検が対象

## ②[予定管理]で設定する

(現場承認者以上の権限の方がパソコンで操作)

[予定管理]で使用予定を手動設定する  
際、「使用会社」を指定すると予定に反映さ  
れます。

詳しくはこちら  
予定管理  
マニュアル



点検予定の実施対象がすべて追加できた場合は、⑤へ進んでください



以下のいずれかの方法で、点検を個別に実施対象へ追加することも可能です

4



## 一覧から追加

[一覧から追加]画面から適宜検索をして、点検したい対象を選択します。

検索条件

- 対象種別
- 対象名
- 管理番号
- 担当会社

追加したい点検種別の[実施対象に登録]を押下します。

[実施対象に追加]を押下すると、[追加済み]と表示されます

実施対象を確認する



## コード読み取りで追加

モバイル端末のカメラを起動させます。[点検対象読取用コード]を読み取ってください。



\*端末のカメラ使用は許可してください

追加したい点検種別の[実施対象に登録]を押下します。

[実施対象に追加]を押下すると、[追加済み]と表示されます

実施対象を確認する

[実施対象を確認する]を押下し、[実施対象選択]画面に戻ります



## 履歴から追加

[履歴から追加]画面から適宜検索をして、追加したい点検を登録します。



## 実施対象の一覧に問題がなければ次へ進み、[点検実施に進む]を押下します

5

[実施対象選択]画面に戻ります。  
追加した実施対象の一覧に問題がなければ、  
[対象選択を完了して、次へ]を押下します。

この画面で、追加した点検の解除が可能です

6

開始前の注意を確認の上、[点検実施に進む]を押下します。  
[点検実施に進む]を押すまでを、  
オンラインの状態ですべて完了させてください。

**注意**

[点検実施]フローに進み、  
**「圏外環境でも点検実施できます」**  
の表示を確認してください。

自社ユーザ対象権限  
すべて

協力会社ユーザ対象権限  
すべて

—圏外(オフライン)点検を実施する—

## STEP2.圏外環境で点検する

STEP1  
実施対象を  
選択する

STEP2  
圏外環境で  
点検する

STEP3  
点検結果を  
反映する



## 実施対象から点検対象を選択し、点検を実施します

1 点検対象ごとに記載された点検種別の[実施する]を押下し、点検を始めます。

点検実施：実施一覧 📄 使い方

対象選択 ▶ 点検実施 ▶ 結果反映

圏外環境でも点検実施できます

自分の実施履歴がある対象のみ 📄

コード読取 📄 絞り込む ⬆

対象種別 検索または単一選択

対象名 検索または単一選択

管理番号 検索または単一選択

移動式クレーン(クローラー)  
ラフタークレーン  
OL004

始業前

🔴 未実施

**実施する**

点検実施を完了して、次へ

オフラインで閲覧可能

自分の実施履歴で対象を絞り込み

この画面からのみ、点検対象QRを読み取り可能  
\*圏外環境で、端末カメラからはアクセスはできません

実施対象の中から、絞り込み検索が可能  
・対象種別  
・対象名  
・管理番号

2 点検実施画面に遷移します。  
対象情報項目と点検概要項目を入力していきます。

点検実施：実施中 📄 使い方

対象選択 ▶ 点検実施 ▶ 結果反映

圏外環境でも点検実施できます

🔍 点検実施：実施一覧に戻る

移動式クレーン(クローラー)  
ラフタークレーン  
OL004

対象情報 ⬆

担当会社  
ソラビト建設株式会社

参照ファイル  
ファイルは登録されていません

**点検概要** ⬆

点検種別 始業前

点検状況 実施中

点検結果 **未完了**

実施者 **[必須]**  
点検 太郎(ヘルプセンター株式会社) ✕

点検実施日 **[必須]**  
2025/10/14

実施場所  
検索または新規登録 ⬆

📄 を押下すると、その項目は非表示になります

参照ファイルがある場合は、確認可能です

- 実施者(必須)  
登録のあるユーザ名から選択可能
- 点検実施日(必須)
- 実施場所  
プルダウンからの選択または直接テキストで入力

\*圏外モードでは、点検履歴や前回の点検情報の確認はできません。



## 点検を進めていきます

3

入力項目がある場合は、指定された形式  
(値/テキスト/選択肢)で入力します。

点検実施：実施中 ① 使い方

④ 点検実施：実施一覧に戻る

入力項目

天気 [必須]  
曇り

気温 [必須]  
23.5

時間\_任意対象外

4

点検項目をタップし、点検結果をいれていきます。

点検実施：実施中 ① 使い方

④ 点検実施：実施一覧に戻る

点検項目

全てをOKにする

各項目をタップする度に「OK」→「NG」→「補修済」→「対象外」→「未完了」が切り替わります

エンジン

OK 対象外 クリア

クランクケース OK

油量はよいか。

メモ(127文字まで)

クランクケース 未完了

クランクケース 対象外

クランクケース 補修済

クランクケース NG

クランクケース OK

油量はよいか。

メモ(127文字まで)

メモを追加できます

[全てをOKにする]や、各カテゴリの[OK][対象外][クリア]を押下すると、まとめて入力を行うことができます

各項目をタップする度に「OK」→「NG」→「補修済」→「対象外」→「未完了」が切り替わります



## 必要に応じて、写真やファイルを添付します

5

写真やファイルをアップロードします(任意)。



## ■写真

- ・10ファイルまでアップロード可能
- ・jpeg/png 形式

## ■ファイル

- ・5ファイルまでアップロード可能
- ・pdf 形式

[写真をアップロード]を押下し、その場で撮影した画像や、端末に保存された画像を選択し添付します。



点検結果に添付する場合はチェックを入れます



画像の位置調整と、矢印の色を選択すると、画像内に追加されます

矢印の位置を調整します  
 ・位置はドラッグして移動できます  
 ・回転/拡大・縮小は下部より操作します



編集が終了したら、[決定]を押下します  
 1画面戻り、画像を確定する場合は[編集を完了する]を押下します



## 点検を終了し、実施一覧に戻ります

6

画面の最下部にまで進みます。点検結果を確認し、[結果備考]にコメントがあれば入力します。  
問題が無ければ[点検完了]を押下して点検を終了します。

[一時保存]可能ですが、オンライン環境で「結果反映」するには[点検完了]または[破棄]のいずれかが必要です

入力内容を削除し、点検未実施に戻したい場合は、[破棄]を押下します

終了後、実施一覧に戻ります。  
引き続き、別の点検を実施してください。

[使用しない]を押下し、点検不要に変更できます

自社ユーザ対象権限  
すべて

協力会社ユーザ対象権限  
すべて

—圏外(オフライン)点検を実施する—

## STEP3.点検結果を反映する

STEP1  
実施対象を  
選択する

STEP2  
圏外環境で  
点検をする

STEP3  
点検結果を  
反映する



## 圏外モードで点検した結果を、オンラインで反映します

1

オンライン(電波のある)環境で[点検実施を完了して、次へ]を押下します。最終確認画面より[反映する]を押下すると、点検結果が反映されます。終了後、自動で[実施対象選択]画面に戻ります。

点検実施：実施一覧

対象選択 点検実施 結果反映

圏外環境でも点検実施できます

自分の実施履歴がある対象のみ

コード読取 絞り込む

移動式クレーン(クローラー)  
ラフタークレーン  
OL003

始業前  
未実施 実施する

使用前  
現場 正 (ソラビト建設株式会社)  
完了 実施する

点検実施を完了して、次へ

点検結果を反映します

実施した点検の、結果の反映に進みます。  
この操作はインターネットがある環境で行ってください。

キャンセル 反映する

必ず「オンライン」で押下します

点検結果反映

対象選択 点検実施 結果反映

1件の反映が成功しました  
※3秒後に実施対象選択に戻ります

実施対象選択に戻る

実施対象選択

インターネットがある環境で対象選択してください

現在圏外モード オンラインモードへ切替

予定から追加 一覧から追加 履歴から追加

コード読取で追加

実施対象 [点検数：17 / 100] 全件解除

移動式クレーン(トラック・ホイール)  
トラッククレーン  
OL002

日次

対象選択を完了して、次へ

**注意**

結果反映は必ず当日中に行ってください。未反映の状態では翌日の点検を開始できません。

\*オンラインモードへの切り替えは、結果反映後おこなってください。

自社ユーザ対象権限  
すべて

協力会社ユーザ対象権限  
すべて

# オフライン点検のQ&A集

### 設定した現場では、すべての点検がオフライン対応の点検方法になりますか

いいえ、ユーザが必要に応じて、点検方法を「オンラインモード」か「圏外モード」を選択できます。ただし、現場が「圏外対応」に設定していない場合、「圏外モード」は選択できません。

### 「圏外モード」から「オンラインモード」へはいつでも戻せますか

圏外モードで「点検実施」の状態であれば、いつでも変更可能です。圏外モードで点検を実施した場合には必ず結果反映してから点検モードの変更を行ってください。「オンラインモード」から「圏外モード」への変更はいつでもできます。

### 複数の点検を一度に「実施対象」に加えることはできますか。

複数の点検を「実施対象」に加えるには、[予定から追加]から一括追加してください。他の方法はすべて個別での追加となります。予定を追加するには、点検対象の設定で「日常的に使用する」かつ「使用会社」を指定する、または予定管理メニューでの使用予定の設定が必要です。詳しくは[予定管理マニュアル](#)をご確認ください。

### 圏外(オフライン)環境でコード読取ができるので、「実施対象」に入れなくてもいいですか。

「実施対象」に入っていない点検は、オフライン環境で点検実施ができません。コード読取を行う対象も、オンライン環境で必ず「実施対象」に入れてください。

**オフライン点検は、既存の現場で設定可能ですか。新しく現場を作り直す必要がありますか。**

はい、既存の現場で設定可能です。稼働中の現場はシステム設定から「圏外対応」に切り替えることで、そのままオフライン点検をご利用いただけます。この設定変更には、現場を作り直す必要はありません。また、「圏外対応」を[する]から[しない]に戻す場合も、現場の作り直しは不要です。

**[状況照会]メニューから点検実施した場合も、オフライン点検の手順(3ステップ)が必要ですか。**

[状況照会]メニューから点検実施する場合には、オフライン点検には対応していません。[通常の点検方法と同じ手順](#)となります。

**同じ点検を複数名で実施してしまいました。どうなりますか。**

オフライン点検中は、他の人が同じ点検を実施しているか確認できないため、結果反映後に重複する場合があります。重複した点検はすべて記録として残り、点検表のPDFにもそのまま複数記載されます。重複した点検を削除したい場合には、点検番号が最も小さい点検を残してください。詳しくは「[点検が重複している場合、どのような影響がありますか？](#)」をご参照ください。

**SORABiTO**